

		2024年アスク保育所等訪問支援事業所【保育所等訪問支援】保護者からの事業所評価の集計結果(公表)						
		保護者評価実施期間	2024年8月1日～8月10日					
		保護者評価有効回答数	対象者数:32 回答者数:12(回答率37.5%)					
		チェック項目	「はい」	「どちらとも言えない」	「いいえ」	「分からない」	ご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4	1	0	7		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	10	2	0	0		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	12	0	0	0		
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	10	2	0	0		
	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思えますか。	11	1	0	0		
適切な支援の提供	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	11	0	0	1	支援の様子はとても参考になります。支援回数が増えればもっと効果があるように思います。	支援員がいないときにも保育者によって必要なサポートが継続されるよう保育園と丁寧に連携していくこと、また支援回数の増加を認めるケースがあるため自治体と相談されることを検討されてはとお伝えした。
	7	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思えますか。	11	1	0	0		
	8	保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	7	1	0	4		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	9	0	0	3		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	10	0	0	2		
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	11	0	0	1		
	12	事業所を利用する際に運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	2	0	0		
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	3	1	4		
	15	必要な時に子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思えますか。	11	0	1	0		
保護者や関係機関との共有・連携	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援されていると思えますか。	11	0	1	0		
	18	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1	0	1		
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	10	1	0	1		
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。	10	1	0	1		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思えますか。	11	0	0	1		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思えますか。	11	1	0	0	・提供記録にて詳細に共有いただいているので感謝しています。 ・情報共有アプリの情報更新の通知が届くようにすることは可能ですか。	現在使用の情報共有アプリでは情報更新通知の発信ができないことをお伝えした。
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	2	1	0		
	24	個人情報取り扱いに十分に留意されていると思えますか。	10	0	0	2		
	25	事業所では緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思えますか。	5	0	0	7		
	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	10	0	0	2		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	10	0	2	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	10	1	0	1	・非常に助かってます。 ・支援が始まるまでは連絡がもとづらいたことがありましたが、支援開始後は丁寧なご支援に感謝するばかりです。	

2024年アスク保育所等訪問支援事業所【保育所等訪問支援】訪問先施設からの事業所評価の集計結果(公表)						
	訪問先施設評価実施期間	2024年8月1日～8月10日				
	訪問先施設評価有効回答数	対象者数:15 回答者数:5(回答率33.3%)				
		「はい」	「どちらとも言えない」	「いいえ」	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5	0	0		
2	訪問支援員の支援に対する知識、技術等に満足していますか。	4	1	0	訪問回数を増やすともう少し継続性があるかなと感じます。対象児以外の他児とのやりとりや支援が多いように感じます。また、対象児のためのツールは他児の関心が向かないように使用していただきたいです。	国の基準に従った運用を行っていること、限られた時間ですが、園の先生方と協力してお子さんが過ごしやすい環境を作っていく旨を説明し承りました。保育所等訪問支援は日常生活場面で実施することから他児との関わりが生じることがあること、またツールの使用について事前に保育者様と協議することを説明し承りました。
3	訪問支援員は質問に対して、適時、適切に回答してくれていますか。	5	0	0	保護者と園と支援員の3者間でより密に連携が取れると更に良いと思います。	保育者様には支援当日に対面での情報共有ができない場合がありますが、より一層園滞在中に対面で共有できるように努めていくことを説明し承りました。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	4	0		
5	事業所からの支援に満足していますか。	2	3	0	保護者や保育者に向けた講演会や研修があると助かります。	保護者様や保育者様向けの研修などについては今後検討していくことをお伝えしました。

2024年アスク保育所等訪問支援事業所【保育所等訪問支援】自己評価集計結果（公表）

自己評価実施期間	2024年8月1日～10日
自己評価有効回答数	対象者数：5 回答者数：5（有効回答率100%）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教員教材は適切であるか。	5	0	状況に応じた様々な教材や支援方法を実施している。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	自由に意見交換できる環境に整え、職員の意見等を把握し、支援に繋げている。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	4	今後外部評価機関による評価を検討する。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	研修受講料の補助の希望あり。
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0	園の職員と話し合い、集団の場面での支援方法や育てほしい事柄も盛り込んで作成している。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	定期的にケース会議を行い、様々な意見を元に計画的に支援している。
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	4	今後成長の確認ができるアセスメントの活用をしていくことを決定。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的に支援内容が設定されているか。	5	0	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	定期的にケース会議を行い、様々な意見を元に計画的に支援している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	後日改めて報告し、支援内容を共有しています。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	
18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	定期的に保護者面談や支援内容について共有し、必要に応じて見直しを行っている。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	0	5	保育園を通じて関係機関との会議を行う際は担当者が同席する方針とした。
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	定期的に地域支援センターと連絡し、支援内容や子供の姿を報告している。
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	2	必要に応じた対応を図る。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5	0	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。	0	5	保育園を通じて関係機関との会議を行う際は担当者が同席する方針とした。
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	

	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	5	今後その機会の提供や情報提供を図っていく。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約締結の際に、丁寧に説明している。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5	今後ニーズに応じた開催を検討する。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0	一律な助言や支援ではなく、訪問先の状況に応じて対応を行うようにしている。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	0	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	0	5	グループ内の独自のマニュアルを活用し想定訓練実施計画を作成して実行する。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	0	5	安全計画を作成し、部内で周知した。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	0	5	事案の共有だけではなくヒヤリハットの記録をつけることとした。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	